

進化、愛情、社会 人、イヌと暮らす 長谷川眞理子

進化生物学者と心理学者の夫婦の家に、真っ白な可愛い子犬がやってきた。名前は**キクマル**。続いて、やんちゃな暴れん坊**コギク**、可愛いわがまま娘の**マギー**。3頭3様、個性の違う彼らと一緒に暮らして考えたことをつづる、**科学×愛犬エッセイ**。

イヌと暮らせば、
愛がある、
学びがある。

進化生物学者が、愛犬と暮らして学んだこと。

本書の内容

はじめに

プロローグ 我が家のイヌたち

I イヌは世界をどのように認識しているか

第1章 食べる、嗅ぐ

第2章 見る、聞く、味わう

II イヌとヒトの来た道

第3章 イヌはどこから来たのか

第4章 生物の進化と人為選択

第5章 犬種の違い、個性の違い

第6章 イヌの一生



III イヌが開く社会

第7章 どうしてイヌは可愛いのか 一愛着形成の機構

第8章 イヌを飼うことと私たちのコミュニティ

おとんから一言

社会の中のイヌ ヒトーイヌ関係再考 (長谷川寿一)

あとがき

参考文献



長谷川眞理子 (ハセガワマリコ)

専門は行動生態学、自然人類学。野生のチンパンジー、イギリスのダマジカ、野生ヒツジ、スリランカのクジャクなどの研究を行ってきた。現在は人間の進化と適応の研究を行なっている。総合研究大学院大学学長。おもな著書に、『科学の目 科学のこころ』、『進化とはなんだろうか』、『生き物をめぐる4つの「なぜ」』、『ダーウィンの足跡を訪ねて』、『クジャクの雄はなぜ美しい?』、『世界は美しくて不思議に満ちている』。



世界思想社WEBマガジン
「せかいしろう」の好評連載
「進化生物学者がイヌと暮らして学んだこと」
を書籍化!
▶連載はこちらからどうぞ

『人、イヌと暮らす——進化、愛情、社会』 長谷川眞理子 著

定価1,870円 (10%税込) 2021年11月刊行 四六判・並製/200頁 ISBN978-4-7907-1763-8

ご注文冊数

冊

お名前

お電話番号

書店印

ご住所〒

 **世界思想社**

〒606-0031 京都市左京区岩倉南桑原町56

電話：075-721-6500 FAX：075-721-8707